



日常の大切さとともに生徒一人ひとりの人生に関わる職責を心に刻み、教職員が一体となって生徒の人格の陶冶に資する教育に努めます。

平成30年度の経営方針は以下のとおりです。

- 1 「人生をどのように生きるか」を探求させる学校づくりに努めます。
- 2 「授業第一」の姿勢を基本に、主体的に学ぶ力の育成を重視した学習指導に努めます。
- 3 新たな時代を生き抜く感性や逞しさを育む体験的な学習活動の充実に努めます。
- 4 教職員一人ひとりを生かし、学び続けるチームとしての組織的な学校運営に努めます。
- 5 生徒と教職員がともに健康・安全で意欲的に学び、働ける環境の整備に努めます。

校長 菅野 哲哉

校訓

恕

(まごころによる他人へのおもいやり)

< 教育目標 >

- 新しい時代を生き抜く  
豊かな知性を育む (Intellect)
- 共生社会に生きる共感と思いやりの  
心情を養う (Compassion)
- 未来を拓く進取の精神を培う。(Challenge)

< 教育方針 >

- 1 各自が掲げる目標の実現に向けて、自主的・自律的な生活態度を確立する。
- 2 自己理解を深めて特長を伸ばし、高い知見と教養に基づいた進路希望の実現を図る。
- 3 集団と社会の一員としての自覚と信頼感を深め、豊かな人間性の向上に努める。
- 4 諸活動への積極的な参加を通じて、心身の鍛錬や健康の増進を図り、豊かな感性を養う。
- 5 グローバルな視野に立ち、自らの可能性を意欲的に追求し、たくましく生きる力を養う。

< 今年度の取組の重点 >

I 主体的に学ぶ力の育成と授業の充実

- 1 日々の授業内容の充実と指導の徹底を図ります。
- 2 自学自習とともに家庭学習の習慣化を図ります。
- 3 主体的・対話的で深い学びを実現する授業研究の取組を充実させます。
- 4 生徒個々の実態に即したきめ細かな学習支援の充実を図ります。(面接週間、個別面談)

II 進路指導・キャリア教育の充実

- 1 主体的で探究的な学びにもとづいた進路選択を支援する進路指導(キャリア教育)プログラムの構築を進めます。
- 2 進路指導のシステム化を図り、進路指導部と学年の連携に努めます。
- 3 進路指導関係情報の収集やデータの分析・研究を進め、職員全体で成果の共有を図ります。

III 豊かな人間性の育成と教育相談の充実

- 1 自律的な生活習慣を確立させ、安全と健康に対する意識と実践力を高めます。
- 2 特別活動や部活動等の充実を図ります。
- 3 不適応生徒に対する支援や予防的な教育相談の取組を充実させます。
- 4 読書活動や図書館の利用を促すための取組を充実させます。

IV 保護者・地域等との連携強化

- 1 学校情報の発信を充実させます。(学年・学級通信、授業公開、HP)
- 2 総合的な学習の時間やホームルーム活動等において地域や関係機関と連携した取組の充実を図ります。
- 3 PTA 総会等、保護者のPTA 活動への参加を促す取組を進めます。

V 学校を取り巻く情勢の変化への対応

- 1 大学入試改革に対応した取組を進めます。(新調査書、英語4技能入試)
- 2 教職員の多忙化解消のための環境整備を進めます。
- 3 学校規模の縮小に対応した指導體制の再編を進めます。(校内組織、部活動)
- 4 今後の本校教育のあり方について研究を進めます。